

一工夫してカビを防ぎましょう

カビの好きな環境とは

主婦の皆さんの多くが、カビに悩まされた経験をお持ちではないでしょうか。登別の夏は、特に湿度が高いので、カビには要注意。ちよつとした油断で、家のあちこちにカビが生えてしまいます。

カビといえば、夏と思いがちですが、住宅の気密性が高くなり、冷暖房設備も充実しているので、年中、注意が必要になりました。

カビが生える条件は、栄養、温度、水分。家庭で条件がそろうのが風呂場や洗面所、台所、タンスの後ろなど。靴やハンドバックの革製品などにも注意しましょう。

では、どのようにすればカビは防げるのでしょうか。

カビはこうして防ぐ

1 結露は早めにふき取ります。ガスを使用しているときは換気扇を回しましょう。

2 タンスの後ろや押入れの中な



ど、狭い所に風を送りましょう。すのこなどですきまをつくったり、晴れた日には窓を開放し、扇風機で風を送ったりします。

3 風呂場はカビには最適の場所。石鹸かすはカビの栄養源です。汚れを洗い流し、シャワーで水をかけて風呂場全体の温度を下げることで、かなり予防できます。

4 タイルの目地やサッシのゴムなどに根が生えたカビは、カビ取り剤をティッシュに含ませて貼り付け、蒸発を防ぐためにラップで覆い、時間を置いてから歯ブラシなどでこすります。

5 革製品は柔らかい布でカビをふき取ってから、陰干しし、革用のクリームを塗っておきます。

▼問い合わせ 市民課
(☎)1855)

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

スポンジテニスサークル『ラケットーズ』



体への負担が少なく、中高年の方にも適したスポーツです

『ラケットーズ』は、スポンジテニスを通して、健康づくりや仲間づくりをしようと、平成6年4月に結成されました。現在、会員は40歳代から60歳代までの17人。毎週水・金曜日、総合体育館に集まり、プレーを楽しみながら、さわやかな汗を流しています。

「スポンジテニスは、約30年前に北欧で誕生したスポーツです。硬式テニスのボールよりも一回り大きいスポンジ製のボールを使い、一般のテニスラケットよりも短く軽いラケットを使用します。老若男女を問わずプレーできるスポンジテニスを私たちと一緒に楽しませんか」と入会を呼び掛けるのは、会長の上村秀二さん。

「サークルとして大会に出場することはなく、プレーを楽しむこ



とを第一に活動しています。硬式テニスと比べてコートが狭く、ネットも低いので、体への負担が少なく、中高年の方にも適したスポーツです。経験がない方でもすぐに始められますし、何より健康にもいいですよ」

4年前に入会した赤沼聖一さんは「スポンジテニスの初心者講習会への参加をきっかけに始めました。年齢を問わず、誰でも気軽にプレーを楽しめるのがスポンジテニスの魅力。『ラケットーズ』の雰囲気も和気あいあいと、毎週、総合体育館に出かける日が待ち遠しいです。趣味や健康のため、これからも長く続けていきたいですね」と笑顔で話してくれました。

入会を希望される方は、事務局の筑野さん(☎)1388)までどうぞ。